

「ライン河畔より」

「あなたは生まれ故郷 父の家を離れて わたしが示す地に行きなさい。」

創世記12章1節

ホームページ <http://www.ryokosasaki-missionary.com> フェイスブック www.facebook.com/ryokosakimissionary



ご挨拶 Guten Tag!



主の聖名を賛美いたします。

いつも尊いお祈りとお支えを頂き心からありがとうございます。このニュースレターが皆さまのお手元に届く頃は、まだ残暑厳しい日々が続いているかと思います。又、最近のニュースで台風が次々と襲い、大きな被害が出ていることが報じられていました。主のお守りと慰めをお祈りしています。

私はドイツ・ケルンの地に宣教師として送り出されて、アッという間に5ヶ月が経ちました。新緑眩しい春に着任し、ドイツ人が大好きな夏のバカンスが過ぎ去り、この頃はフルスピードで陽が短くなってきて、季節は着実に秋へと移り変わってきています。

皆さまが日々心寄せていてくださるので、時には日本語を一言も話すことのない日もありますが、孤独感に陥ることなく過ごさせて頂いています。背後で祈りつつ見守ってくださる多くの方々の温かな思いが、大きな力と励みになっていることを毎日実感しながら、恵みの内に歩み続けています。

これまでの5ヶ月間を心から感謝申し上げると共に、これからも引き続き覚えてお支え頂けると幸いです。ニュースレターにて感謝な歩みを報告させて頂くと共に、お読み頂いている皆さまと一緒に宣教の業に加わっていると感じて頂けたら嬉しいです。夏のお疲れが出てくる時期と思いますがお身体が守られ、これからも主と共に恵みの内に歩めますように心からお祈りしています。

Viel Glück

感謝して

ケルン・ボン日本語キリスト教会役員・尾畑秀治 兄

主の御名を崇め讃美いたします。

四月より佐々木良子牧師をケルン・ボン日本語キリスト教会にお迎えする事ができ、「主のなさる事に不可能はない」という御言葉を、改めて深く覚えさせて頂きました。皆様からの厚い祈りと貴重なるお支えを頂き、今回の佐々木良子牧師就任が叶いました。6月26日に行われた就任式は、ドイツ州教会・日本基督教団・リンデンタール(ケルン)教区より先生方が、また私達の教会に繋がる多くの日本人・ドイツ人の方々がお集まり下さり、感謝の内に喜びの礼拝となりました。

私達の教会は佐々木良子牧師の就任に至るまで無牧の期間を丸一年過ごしました。無牧期間中、小さな教会ですので教会員全員で「当教会の現状と将来は」「何を当教会に求めているか」「私達はどのような牧師を求めているのか」など話し合いの時を続けました。しかし、最後に残された問題は「私達の力で一人の牧師を支えられるのか」という事でした。これまで38年間の教会の歩みの中で僅かな貯えがあるとはいえ、この課題は大きな壁でもありました。一同で祈りました。主が建てられた私達の教会をこのドイツの地でこれからも用いて下さるのなら、必ず主のご計画が私達に示されるに違いないと信じ、祈りつつ無牧の一年を過ごしました。

主は佐々木良子牧師をドイツの地へ派遣することを良しとされ、私達はこの日本からの素晴らしい知らせに喜びました。その上「佐々木良子宣教師を支える会」の設立と力強いお支えが与えられる事を伺い、この奇跡とも思える主のご計画を、ただただ主の恵みと深く思われました。海外の日本語教会や集会は常に大きな課題を背負いながら伝道の業を担っています。異国の地で日本語のメッセージを聴くこと、礼拝を毎週捧げられることは、信徒にとって言葉に言い尽くせないほどの恵みです。佐々木良子牧師をお迎えしてこの恵みが、さらに与えられることになったことを教会員一同心から感謝しています。

過日行われた牧師宅での「聖書を学ぶ会」で「主の喜ばれることをしなさい」という聖書箇所を中心に学びましたが、主にすべてを委ね、主が喜ばれることを思い起こしつつ、これからも歩み続けて行きたいと祈っています。

10月にはキリスト伝道会の委員の方々がケルンを問安されると聞き楽しみにお待ちしております。これからも皆様の祈りとご支援を頂きつつ、佐々木良子牧師と共に良き信仰生活をドイツの地で守りたいと願っています。

どうぞケルン・ボン日本語キリスト教会のために、引き続きお祈りくださいますようお願いいたします。

心から感謝して…。



■旅立ち

小松川教会での最後のイースター礼拝を終えていざ出発！

3月29日(火) 成田空港 → → → ドイツ・ジュッセルドルフ空港

早朝にも拘わらず教会の前で、そして空港で多くの方々が見送ってくださり感謝で胸が張り裂けるようでした。しかしまだ、日本を離れる実感は湧きませんでした。到着すると教会役員の方が出迎えてくださり、外に出ると大きな綺麗な虹がかかっていて感動の一步でした。時差ボケもなく、すぐにドイツモードになりました。



■ドイツでの生活あれこれ

住まい

ケルン中央駅より少し郊外の、緑豊かな静かな住宅地にあるワンルームのアパートです。

ドイツでは家主と住人とのトラブルで裁判になることが多くあるそうですが、私のアパートのオーナーは近所にお住まいの教会役員の方なので安心かつ、多くの面でいつも助けられています。又、他の教会員の方々も近所にお住まいなので恵まれた環境の中で生活させて頂いています。主は全てを整えて迎えてくださいました。

日常生活

文化、言語などの不便や戸惑いや、失敗などもありますが、神様は知恵を与えてくださり、更に「感謝」という心を多く恵んでくださっています。

初めてのドイツ人の友達

アパートの庭の手入れをしてくださっているおじいさんや、近所のショッピングセンターのレジのおじさんとお友達になりました。

■わたしたちのケルン・ボン日本語キリスト教会■

10数名の教会員の方々が、それぞれの賜物を心からおささげして教会を支えておられます。

少人数ならではの、顔と顔を合わせながら共に信仰生活を送らせて頂いている幸いを噛み締めています。

ドイツとの関係

「ドイツ福音主義教会(EKD)」に属する領邦教会である「ラインラント福音主義教会(EKiR)」と、日本基督教団との宣教協力関係が長い間結ばれています。このような恵まれたバックグラウンドがあるので、対外的な面でもとても助けられています。個人的にはビザの取得や保険加入などの際、スムーズに事が運び感謝しています。

会堂はケルン市・リンデンタール地区にある地元のドイツ州の教会のご厚意により、無償で「ディートリッヒ・ボンヘッファー教会」(以下、ボンヘッファー教会)を貸して頂いており、礼拝は午後2時から行われています。

年に数回はボンヘッファー教会との合同礼拝・食事会が行われ、幸いな交わりをさせて頂いています。

7月3日(日)には、ボンヘッファー教会前の通りのバザー(Strassenfest)が催され、ボンヘッファー教会との合同礼拝後、私たちの教会も海苔巻き、焼きそば、押しずしなど販売し協力して、楽しい時を過ごしました。

9月17日(土)は、ジュッセルドルフ国教会にて日本のこと、日本の教会をアピールする機会が与えられて、賛美礼拝、DVDによる日本の教会の紹介、ミニバザー、短冊作りを予定しています。日本の教会の良さをお証しできるよう準備中です。

野外礼拝 6月12日

毎年春の恒例行事です。赴任した早々は毎日、素晴らしいお天気に恵まれ、空の青さと新緑に感動し、天地創造された主に賛美を捧げる毎日でした。

しかし、5～6月はこれでもかという程、豪雨が毎日続き野外礼拝も危ぶまれていましたが、この時だけ神さまは守ってくださり祝福の時となりました。

礼拝をお献げした後に、持ち寄りの豊かなお食事を共に頂き、ゲームをして大笑いし、楽しいひと時でした。



ヒロシマ・ナガサキ公園にて

家庭集会

ケルンとジュッセルドルフ近郊にあるメーアブッシュの教会員のお宅で月に1回行われています。

皆さまとっても積極的に意見を述べてくださり真剣にご自分の内面と向きあっておられます。ケルン集会は未信者の方が殆どですが、幸いにもこの集会を楽しみにしてくださっていますので教会礼拝に繋がるように願っています。



聖書を学ぶ会

月に2回、私の自宅で教会員の方が使徒言行録から2時間、じっくりと学んでいます。皆さんの熱心さにいつも心打たれています。

就任式 6月26日(日)



ボン・ヘッファー教会にて

主日礼拝の中で、司式はドイツ州ラインラント福音主義教会外国語教会担当牧師マルクス・シェーファー先生と日本基督教団世界宣教委員・日本基督教団魚津教会牧師のルツ・ウェラー先生によって執り行われました。ドイツ語での誓約は緊張しましたが、改めて再献身の思いが与えられました。

ドイツ近隣、オランダなどから大勢の方々がかけつけてくださり、又、日本からも支える会で主に広報を担当して下さっているK兄がいらして下さり励まされ、シェーファー先生を初め多くの方々からの心温まる祝辞に胸一杯になりました。又、この日のためにお祈りくださった方々に改めて心から感謝いたします。

礼拝後は教会員の方々が愛情込めて作ってくださったお寿司やケーキ・デザートなどを囲み、豊かな交わりの時を持つことができ幸いな時を過ごさせて頂きました。お祝いの品としてケルン・ボン日本語キリスト教会からはステキな花束と、ドイツの教会からはドイツ語の聖書と、なんとワインを頂きました。さすがにドイツです！

ヨーロッパキリスト者の集い

7月28日(木)～31日(日) 南ドイツ・ザイベルシュタイン

毎年夏にヨーロッパ各地から日本語を使うクリスチャンが集まる集会です。

今年は33回目を迎え、スイス日本語福音キリスト教会主催のもと約280名が集いました。「み国を待ち望む」との主題で、緑豊かな広大な敷地の中で日常から離れて終末論について深い学びをしました。

大人と平行して幼少科、中高科も行われ、多くの祈りと綿密な準備されたプログラムに感動でした。私は幼少科の最終日のメッセージを担当させて頂き、子どもたちが真剣にイエスさまと向き合い、メッセージに対して的確な反応を示した姿に感動しました。来年はCS担当の責任者の一人として奉仕させて頂くので、責任重大です。もう既にその準備に入っています。お祈り頂けると嬉しいです。

来年はルターの宗教改革500年を記念してライブツヒでの開催となります。

尚、集いの様子は、写真、ビデオ、メッセージの録音を次のサイトで視聴することができますので、是非ご覧ください。<http://europetsudo.net/>

今後の予定

9月17日(土) エキュメニカルサタデー(日本の文化、日本の教会の紹介・ミニバザーなど)
ジュッセルドルフ・ヨハネス教会

10月 2日(日) 収穫感謝礼拝

10月 3日(月) ドイツ統一祝日

10月 8日(土) 佐々木良子宣教師を支える会コンサート
(日本・日本基督教団 小松川教会)

10月 9日(日) 応援伝道

11月 1日(火) 教会バザー

11月 6日(日) 日独語礼拝 祝会 食事会

11月 7日～10日 欧州教職者研修会 ドイツ・パート・リーベンツェル

10月9日 応援伝道! 日本キリスト伝道会主催

説教: 深谷春男師

(キリスト伝道会・実行委員長、エバンジェリスト、東京聖書学校吉川教会牧師)

オルガン演奏: 吉本真理師 (国際キリスト教団 代々木教会牧師)

ソロ賛美: 尾畑秀治兄 尾畑真知子姉(ケルン・ボン日本語キリスト教会教会員)

Surprise!

小塩節先生・トシ子先生再会

支える会の推薦人となってくさっている先生方が7月初めにジュッセルドルフにいらっしゃいました。



渡独直前に入院され誰もが無理と思われましたが、奇跡的に癒されお会いすることができました。たくさんおしゃべりをし、たくさん楽しい時を過ごさせて頂き、たくさんの幸せを頂きました。来年もおいでになれますように祈っています。

お祈りお願いいたします

1. 教会がこれからも存続できるよう、教会員一人一人の信仰が 恵まれて教会の力になっていきますように
2. 家庭集会に集っておられる方が教会につながりますように
3. 新しい方が教会に与えられますように
4. テロや凶悪犯罪から守られますように

これからの教会の課題

現在の教会の状況は人数的にも経済的にも厳しい中にあります。その上、来年は長年役員として教会を支えてこられたご夫妻が日本へ帰国され、又、別の役員の方は遠くから車でおいでになり、これからいつまで教会においでになれるかという課題も抱え、確実に人数は減っていくことは目に見えています。このような状況ですから少しでも人数を増やしたいという願いはありますが、今、大切なことは現在おられる教会員の方々の信仰が豊かにされ、みなさんが希望と喜びをもって教会を建て上げていこうと心一つにされる事だと示されています。そうした時、自ずと教会は力を得ていくのではないかと思います。

主イエスはもう終わりと思える所で先に進んで導いてくださいますから、暮れていく道を歩むような歩き方ではなく、夜明けを待つ歩みをしたいと祈っています。与えられたこのチャレンジのためにどうぞお祈りをお願いいたします。

佐々木良子宣教師を支える会 会計報告 2015年12月～2016年7月

皆様の尊いご献金に心より感謝いたします。

このように大いに祝福されましたこと感謝をもってご報告いたします。

(単位：円)

収 入		支 出	
月額献金	2,064,500	宣教師支援金	1,018,315
特別献金	2,819,470	社会保険料等	461,240
コンサート席上献金	65,541	派遣式費用	27,490
		就任式費用	22,960
		コンサート費用	56,401
		事務通信費	127,067
		委員会費	5,110
		雑費	14,560
収入小計	4,949,511	支出小計	1,733,143
前月繰越金	0	翌月繰越金	3,216,368
合 計	4,949,511	合 計	4,949,511

献金者ご芳名 (敬称略・順不同)

月額献金

蓼沼 貢 都築英夫 宮本清志 宮本峯子 宮本明実 山下 誠 石川徹 石川真知子 高野加奈子 相良径子 井上 馨 小塩トシ子 石崎孝司 小泉 誠
 吉本真理 野村啓二 金坂久子 川田裕生 北野節夫 北野順子 小林興司 牛山輝代 藤森知子 池上恵子 物井恵一 物井ますみ 鶴巢香穂利 木原恵子
 白井均 白井昭子 伊東みどり 関口 康 相原美枝子 越智香歩理 熊谷千鶴子 蓼沼百合子 永井美智子 二川祥子 曾根邦彦 生間元達 岡崎 響
 芳賀慶治 上田光正 金子栄子 加藤弥生 河野有紀 佐々木馨 神 和子 深沢 修 渡部裕子 川浪聖志 川浪麻理子 和田洋子 齊藤佐代子 宮本和子
 伊藤恵子 横山義孝 森 浩 横山勝よ 柳川義也 原嶋和夫 篠原照美 佐藤有美 染野和美 山口スミエ 村上俊英 黒澤龍吉 黒澤咲子 藤本邦彦
 藤本幸子 小林信夫 教団東京教区東支区教師会 大橋 章 相良佳子 鈴木信弘 高嶋秀美 藤本三四四 阿部順子 吉田陽子 皆川昌子 坂井教子
 山崎広子 星野 環 嶋 優子 佐藤フデ子 山本房枝 伊藤いし子 部 清江 横内希久子 島田雅子 佐久間弘子 坂井太一郎 榎本明子 森川頌子
 佐藤保太郎 嘉本 保 渡辺すみ子 明瀬真弓 榎本康治 細田多恵子 伊藤祐子 佐久間文雄 瀧田茂子 深谷春男 深谷美歌子 朝位真士 朝位フミ子
 石井泰子 金子英市 金田和芳 川北浩孝 栗山照子 佐藤誠 鈴木優子 鶴巢和徳 中村岩城 中村廣子 藤本律子 八重樫幸栄 八重樫福子 片山まどか
 藤野洋子 松本幸子 大橋久美子 大淵美智子 鹿郷雄通 細野紀久子 堀江直子 山畑咲子 小松川教会恒励会 小松川教会婦人会 厚母かね 榮 直美
 田島俱子 鈴木敏男 鈴木初子 高島毅 高島尚枝 田村久美子 辻浦健久 福田芳雄 松丸香世子 伊藤 愛 金木ケイ子 西村倭子 榎本早苗 森山和彦
 八巻君子 佐野明子 澤田 武 澤田直子 加賀谷則子 奇 老花 北野 信 澤田大河 澤田拓生 本田ひまわり 和海豊子 北野 拓 佐藤節子 劉 燦
 荒川教会 国府田祐人 室井信子 日本キリスト伝道会 島 隆三 島 静江 森田聖子 伊藤君江 黒岩信生 山口紀子 糸魚川喜一 塩谷一粒教会
 清水が丘教会海外宣教会 阿部守利 阿部和子 上田美智子 井深裕子 中西絵津子 櫻井淳子 仙台青葉荘教会 久多良木和夫 久多良木志津子 渡辺敬子

特別献金

佐藤 誠 物井恵一 石川徹 石川真知子 篠崎紀代子 西村倭子 村上義治 清藤陽子 棟方千恵子 町田さとみ 山口紀子 横山義孝 森 浩 黒澤龍吉
 下谷教会 教団東京教区東支区 天門教会 都築正三 都築つゑ子 劉 燦 鶴巢香穂利 深沢 修 宮地多穂子 米田昭三郎 深谷春男 深谷美歌子
 柏教会 鈴木恵子 初雁教会 布村伸一 鹿郷雄通 加賀谷則子 相原信男 相原美枝子 原田時近 中西美紀子 ヴァーデマン・ヨアヒム 桂川信子 山下 誠
 越智香歩理 片石やすこ 木下宣世 堀江直子 川田靖子 久保田浩子 榮 直美 上諏訪教会婦人会 岡田季子 岸田康子 富田恵理子 三澤克己 三澤篤子
 新藤統一郎 馬場 厚 日本キリスト伝道会 青池直録 山根芳枝 小西妙子 笹本 宏 平賀純子 中山良江 東 愛子 湯本春実 大橋 章 赤羽教会
 内城節子 鈴木信弘 相良佳子 高嶋秀美 小林めぐみ 羽柴恵美 金森勝芳 鈴木 勇 遠藤正一 久多良木和夫 久多良木志津子 牛山輝代 飯田輝明
 飯田瑞穂 大作 寿 外谷悦夫 外谷育子 齋藤悦夫 齋藤喜江子 ホーリネスの群首都圏教師会 高花富夫 松木田 博 本田昌義 蓼沼 貢 江坂宏子
 板倉弘子 神尾祐美子 篠田真紀子 林 小百合 酒井健一 小山章三 松永映子 小宮房江 竹井真人 長瀬信義 京都復興教会 瀧田茂子

献 品

藤井圭子

事務局から

主の聖名を賛美いたします。

皆さまにおいては主のお守りと祝福の内に歩んでおられることと思います。

いつも佐々木良子宣教師の働きのために、お祈りとお支えをありがとうございます。

3月29日に先生をドイツにお送りして早いもので5ヶ月が過ぎました。

この度、ドイツ・ケルンでの働きのニュースレター「ライン河畔より」第1号を発行することができ心から感謝いたします。

このニュースレターによってこれからも多くの方々が先生と共に宣教の業に加わって頂き、主のご栄光を拝したいと願っております。

これからも心を寄せてくださっているお一人お一人の上に、主のお恵みが豊かにありますようにお祈り申し上げます。

主にあって 2016年9月
佐々木良子師を支える会

佐々木良子宣教師を支える会フェイスブック公式ページ

<https://www.facebook.com/ryokosasakimissionary>

佐々木良子宣教師を支える会公式ホームページ

<http://www.ryokosasaki-missionary.com>

ケルン・ボン日本語キリスト教会ホームページ

<http://koelnbonn.jp/>

連絡先 「佐々木良子宣教師を支える会」

会長 物井恵一

〒134-0081東京都江戸川区北葛西4-3-9

小松川教会内

送金先 郵便振替： 00120-3-450845

銀行口座： 三菱東京UFJ銀行小松川支店

店番463 (普通) 口座 0113856

* 上記口座名義： 佐々木良子宣教師を支える会 会長 物井恵一

* 定期的支援 毎月一口1000円から・自由献金

佐々木良子ドイツ連絡先

Breslauer Str.26 50858 Köln Germany

Tel : +49-(0)151-2910-6278

Email : r310130s@yahoo.co.jp